

取扱いの趣旨

HMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）は、効力や脂溶性・水溶性等の違いはあるものの、薬理作用は同一であることから、併用投与は原則として認められない。

DX審査支払機構が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和6年9月30日》

297 HMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）2剤の併用投与について

○ 取扱い

HMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）2剤の併用投与は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

HMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）は、コレステロールの合成に必要なヒドロキシメチルグルタリルCoA還元酵素を阻害して、血液中のコレステロールを減少させ、脂質異常症の第一選択薬とされている。

プラバスタチン（メバロチン等）、シンバスタチン（リポバス等）、フルバスタチン（ローコール等）、ロスバスタチン（クレストール等）、ピタバスタチン（リバロ等）、アトルバスタチン（リピトール等）があり、これらは効力や脂溶性・水溶性等の違いはあるものの、薬理作用は同一であり、通常、患者の治療目標等にあわせて適切な一剤が選択される。

以上のことから、HMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）2剤の併用投与は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	宮城、岡山、京都	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	岡山	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	宮城、岡山、京都	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・コメントより、別日の服用であり併用投与には当たらないことから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

該当件数に対する検証結果

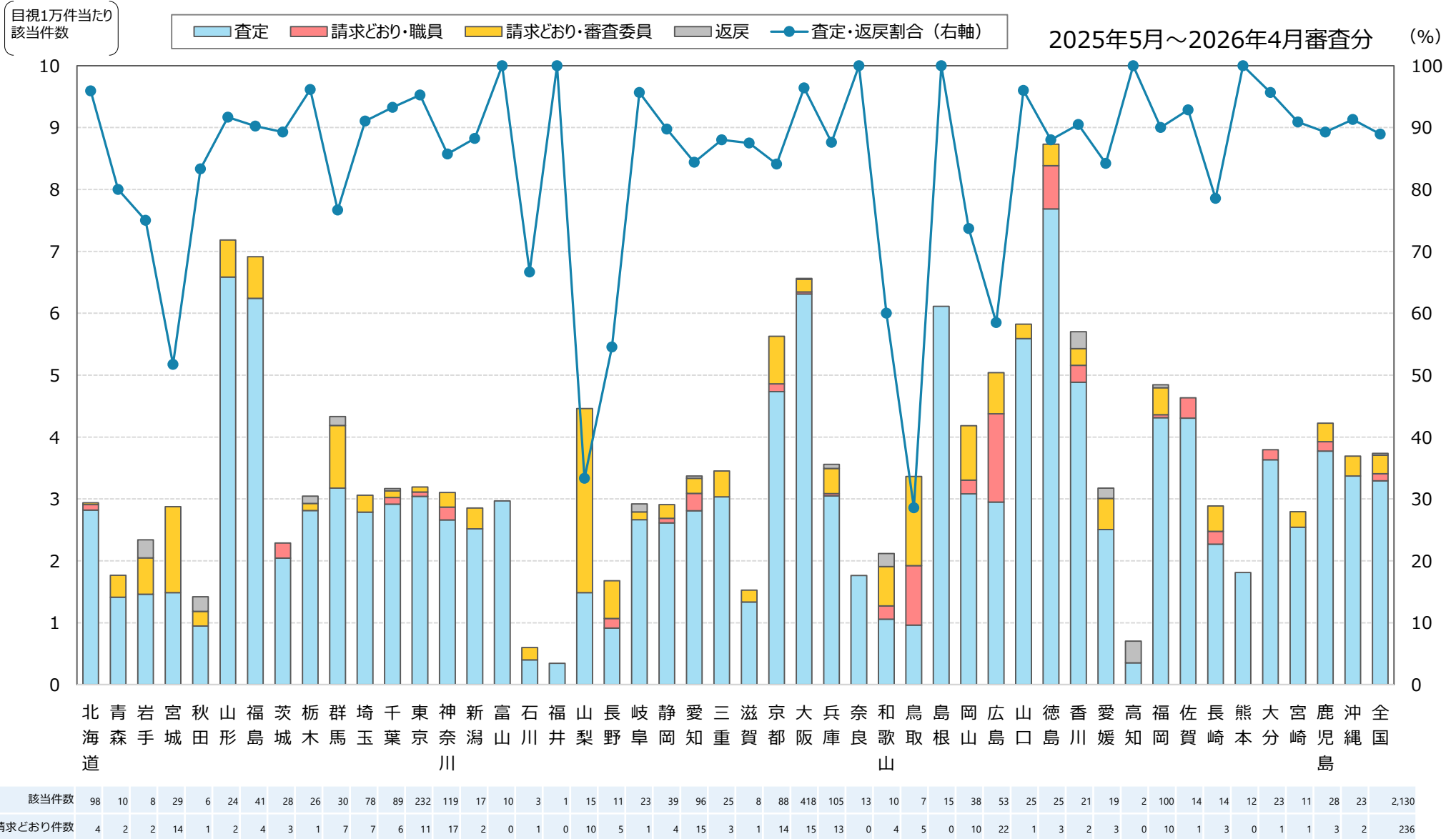
2025年5月～2026年4月審査分

検証の結果、該当件数2,130件のうち、**取扱いと異なる審査は34件（1.60%）**
検証対象13都道府県のうち、**フォローアップ対象は3都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (C C解除等の誤処理)			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
01 北海道	98										
02 青森	10										
03 岩手	8										
04 宮城	29	18	62.07%	15	0	15	3	11	37.93%	0	11
05 秋田	6										
06 山形	24										
07 福島	41										
08 茨城	28										
09 栃木	26										
10 群馬	30	29	96.67%	22	1	23	6	1	3.33%	0	1
11 埼玉	78										
12 千葉	89										
13 東京	232										
14 神奈川	119										
15 新潟	17										
16 富山	10										
17 石川	3										
18 福井	1										
19 山梨	15	15	100.00%	5	0	5	10	0	0.00%	0	0
20 長野	11	11	100.00%	6	0	6	5	0	0.00%	0	0
21 岐阜	23										
22 静岡	39										
23 愛知	96										
24 三重	25										

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (C C解除等の誤処理)			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
25 滋賀	8										
26 京都	88	79	89.77%	74	0	74	5	9	10.23%	0	9
27 大阪	418										
28 兵庫	105	105	100.00%	90	2	92	13	0	0.00%	0	0
29 奈良	13										
30 和歌山	10	9	90.00%	5	1	6	3	1	10.00%	1	0
31 鳥取	7	7	100.00%	2	0	2	5	0	0.00%	0	0
32 島根	15										
33 岡山	38	30	78.95%	28	0	28	2	8	21.05%	1	7
34 広島	53	52	98.11%	31	0	31	21	1	1.89%	0	1
35 山口	25										
36 徳島	25	23	92.00%	22	0	22	1	2	8.00%	2	0
37 香川	21										
38 愛媛	19	18	94.74%	15	1	16	2	1	5.26%	0	1
39 高知	2										
40 福岡	100										
41 佐賀	14										
42 長崎	14	14	100.00%	11	0	11	3	0	0.00%	0	0
43 熊本	12										
44 大分	23										
45 宮崎	11										
46 鹿児島	28										
47 沖縄	23										
全国	2,130							34	1.60%	4	30

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数